

第2630地区 多治見西ロータリークラブ

WEEKLY REPORT



「険道運荷駄図」

文化勲章受章者 荒川豊蔵氏 描



例会日 毎週木曜日

事務局 多治見市新町 1丁目 23番地

TEL 0572-25-5100 FAX 0572-25-5101

n-rc@joy.ocn.ne.jp

<http://tajiminishi.jimdo.com/>

会長 伊藤正雄

会報 松浦毅

幹事 大澤大二

堀義紀

会長テーマ

家族愛 ファミリーなロータリー 愛と夢と展望

第2164例会 2010年10月28日(木)

お祝い例会

場所 例会場 点鐘 12:30

本日のプログラム

点鐘

ロータリーソング “手に手つないで”
“四つのテスト”

会長挨拶

出席・スマイル報告

委員会報告

幹事報告

お祝い 誕生日・結婚記念日
親睦委員長

点鐘

・ガバナー事務所より

ガバナーノミニー決定のお知らせ

2012～2013年度ガバナー

村橋元 (むらはしはじめ)

所属 本巣ロータリークラブ

・ザ・太鼓実行委員会より

ザ・太鼓 in セラミックMINOのご案内

日時 11月7日(日) AM10:00より

場所 セラミックパークMINO

(水上ステージ)

【他クラブ例会変更のお知らせ】

・土岐中央 RC 10月30日(土) 9:30

土岐ふるさと福祉村フライングディスク大会のため

場所 土岐市西部体育館

・中津川 RC 10月31日(日)

中山道中津川ふるさとじまん祭に参加のため

【着信書類】

・ガバナー事務所より

国際基督教大学東ヶ崎潔記念

ダイアログハウス献金のお願い

10月のお祝い

お誕生日

嶋内 翠様 (龍男君夫人)	10月 9日
各務智美様 (和宏君夫人)	10月16日
篠田幸子様 (博文君夫人)	10月19日
各務幸子様 (成喜君夫人)	10月25日
飯田みつる様 (利夫君夫人)	10月27日
吉川美子様 (光君夫人)	10月27日
古田文恵様 (徳夫君夫人)	10月27日

結婚記念日

松浦 毅君	10月 5日
稲垣 昇君	10月10日
大岩順子様	10月15日
加藤博敏君	10月27日



先週の記録

出席報告(出席免除者 5名 内出席者 1名)

クラブ出席者	欠席者	出席率
26名	7名	78.78%

スマイル報告

投函者 17名 合計 17,000円

来週(11月4日)例会のお知らせ

定例理事会 11:30

臨時総会開催 12:30

議題 指名委員の選挙

当日指名委員に選ばれた方は例会終了後

4F 図書室にて指名委員会を開催します。

親子がふれあう PTA 活動



北陵中学校

親子で花いっぱい運動

親子でふれあい校内を
花で美しく飾りました。

(法師玄関にて)



親睦家族旅行を終えて

親睦委員長 山田正史

私にとっては待ちに待った親睦家族旅行がついに来たとの感じでもあり、緊張の2日間ですが、出来るだけ固苦しいことは避けるようにして楽しくするよう心掛けていました。多くのメンバーの方々、そして奥様方にも出席をいただき、雨も降ることもなく白川郷の合掌造りの建物、そして白山スーパー林道の約1440M 地点での山全体が紅葉している素晴らしい景色を見ることが出来ました。この景色の中、軽々と動き回ってカメラのシャッターを切ってみえた各務さんの姿を忘れることが出来ません。「若いすなあ・・・感心しました。」

そして1300年の歴史のある法師での宿泊です。ここで、テレビの鑑定番組に出された2000万の古陶器が説明も無く展示されていてびっくりでした。朝8:30より46代法師善五郎氏の法話を聞くことが出来、この方も小松ロータリークラブのメンバーとのことでした。「移動例会に使用してください」と銅鑼(ドラ)の点鐘をいただき全員びっくりしました。言い忘れましたが温泉も庭も素晴らしかったです。久しぶりに体もゆっくり休めました。温泉はいいね!体もリフレッシュ・・・1泊2日の旅でしたが同じ飯を食べ、裸の付き合いも出来、色々な話も出来、心から親睦がはかれたと思います。会長の素晴らしいテーマそのものだったと思います。今後も家族旅行をぜひ続けてほしいものです。多治見西RCの結末の良さがもっと養われるのではないかと思います。皆様のご協力ありがとうございました。

"感謝"

法師の銅鑼 初代、魚住為楽さん(1886~1964)は仏教の道に入られ大きな宇宙に生かされている人間であることを知り、銅鑼を宇宙に伝わる音として銅鑼の鑄造を研究されました。それがお茶の世界に取り入れられ「人間国宝」に認定されました。ホテル「法師」の銅鑼は初代為楽さんの作品です。お孫さんの「安彦」さんも為楽を襲名され人間国宝として認定されました。ロータリアンであり、その作品は金沢北RCの点鐘に使用されています。野外の例会、出張の会合で気楽にお使い下さいと銅鑼をいただきました。